事務事業評価シート（25年度実施事務事業）

総合計画の施策名		コミュニティの活性化	担当部署名	総合政策部　地域分権・協働課	担当課長名	酒井　一彦
事務事業名	(※)第1期実施計画の事業名	地域集会施設助成事業	(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号/枝番号	4021	1	
	財務会計上の事業名	**地域集会施設助成事業**	財務会計上の短縮番号	825		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1　事務事業の概要

事業区分	☐サービス事業　☐プロジェクト事業　☑定型事業　☐投資的事業
会計区分(会計名を記入)	☑一般会計　☐特別会計　(　　)　☐企業会計　(　　)
事業の対象【誰(何)を】	地元負担で地域集会施設の管理・運営を行っている自治会町内会等地域組織に対して
事業の手段【どうする(させる)ことで】	助成を行う
事業の目的【どのような結果を得るか】	共同利用施設等の会館との公平性を図る。
実施期間	☑継続　(平成58年度　～　)　☐時限　(平成　年度～平成　年度)
事業内容の見直し	☑実施　(直近) 平成25年度　☐未実施
※見直し内容を記入	助成金を35,000円から30,000円に減額
実施根拠	☐国・府の制度　☐国・府の制度＋市独自の制度　☑市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	池田市地域集会施設運営助成金交付要綱

2　事業コスト・指標値の推移

事業コスト等 区分		23年度(決算)		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(予算)		H25/H24
事業費(千円)			1,400		1,400		1,140		1,200	81.4%
人件費(人・千円)		0.10	800	0.07	546	0.07	546	0.07	546	100.0%
内訳	正職員	0.10	800	0.07	546	0.07	546	0.07	546	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	－
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	－
	非常勤職員		0		0		0		0	－
	アルバイト		0		0		0		0	－
支出合計 A			2,200		1,946		1,686		1,746	86.6%
財源	国・府支出金									－
	受益者負担 B									－
	その他財源									－
	一般財源		2,200		1,946		1,686		1,746	86.6%
受益者負担率 B÷A										－

指標値	区分	内容	単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(予定)	目標値(H26)
(1)	☑活動　☐成果	助成団体数	団体	40	40	38	38	38
(2)	☐活動　☐成果							
(3)	☐活動　☐成果							
(4)	☐活動　☐成果							

3　成果の達成状況等

成果の達成状況	☑A　目標に向かって順調に推移している　☐B　目標に向かって順調に推移していない　☐C　判断できない
26年度の取組方針	☐1　事業内容・手法を改善　☑2　現在の事業内容を継続　☐3　事務事業を廃止
選択の理由	各集会所は、小規模ながら比較的利用率も高く、コミュニティ作りの推進に寄与している。

(参考)今後のアウトソーシング導入の可否	☐1　導入済　☐2　事業の全てが可能　☐3　事業の一部が可能　☑4　不可能
選択の理由	助成金の交付決定は市で判断すべきものであるため。

4　担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
助成金申請の際の会計報告が、組織によって、自治会単位もしくは集会所単位でばらつきがあるため、集会所間の財政状況の比較が難しい。会計報告の方法を見直し、助成額の精査につなげる。	財政状況は厳しいが、現在の水準は最低でも維持すべきである。